

湯田ダム冬の風物詩「地峡風」体験

～天候によっては、猛吹雪も体験できます～

湯田ダムでは、冬季の気象条件によりダム周辺で地峡風体験ができます。体験された方には「地峡風体験証明書」をプレゼントします。
湯田ダムの冬の風物詩。山脈の間で「ここだけの風の通り道」をご体感ください。

1. 期間：令和8年2月2日(月)～2月27日(金) 9時00分～16時30分(土・日・祝日を含む)
2. 体験場所：湯田ダム管理支所敷地内。(別添位置図参照)
※管理支所正面玄関の脇にあるインターホンを押して下さい。
※体験用の吹き流しは管理支所で貸出します。
※強風等の際は吹き流しによる体験は無理をせずに行って下さい。
※暴風警報、暴風雪警報が発表されている場合は体験を中止します。
3. 配布場所「地峡風体験証明書」：湯田ダム管理支所
※体験用の吹き流しを返却する際に配布します。
※強風等の際は吹き流しによる体験をしなくても配布します。



地峡風体験の様子

4. その他：台風並みの風の強さになる場合もありますので、防寒等のご準備をお願いします。
参考 昨年1月～2月の間で、最大瞬間風速15m/s以上を記録した日数：33日 / 59日
昨年1月～2月の間で、最大瞬間風速25m/s以上を記録した日数：6日 / 59日
(15m/s：台風の『強風域』、25m/s：台風の『暴風域』)

《発表記者會：岩手県政記者クラブ、北上記者クラブ》

＜問い合わせ先＞

北上川ダム統合管理事務所 湯田ダム管理支所
〒024-0341 岩手県和賀郡西和賀町杉名畑44地割162-15

支所長 中嶋 稔 (なかしま みのる) (内線 6321) (代表TEL:0197-74-2011)

湯田ダムの V字谷で 気流が加速



ち きょう ふう
地峡風



ゆ だ

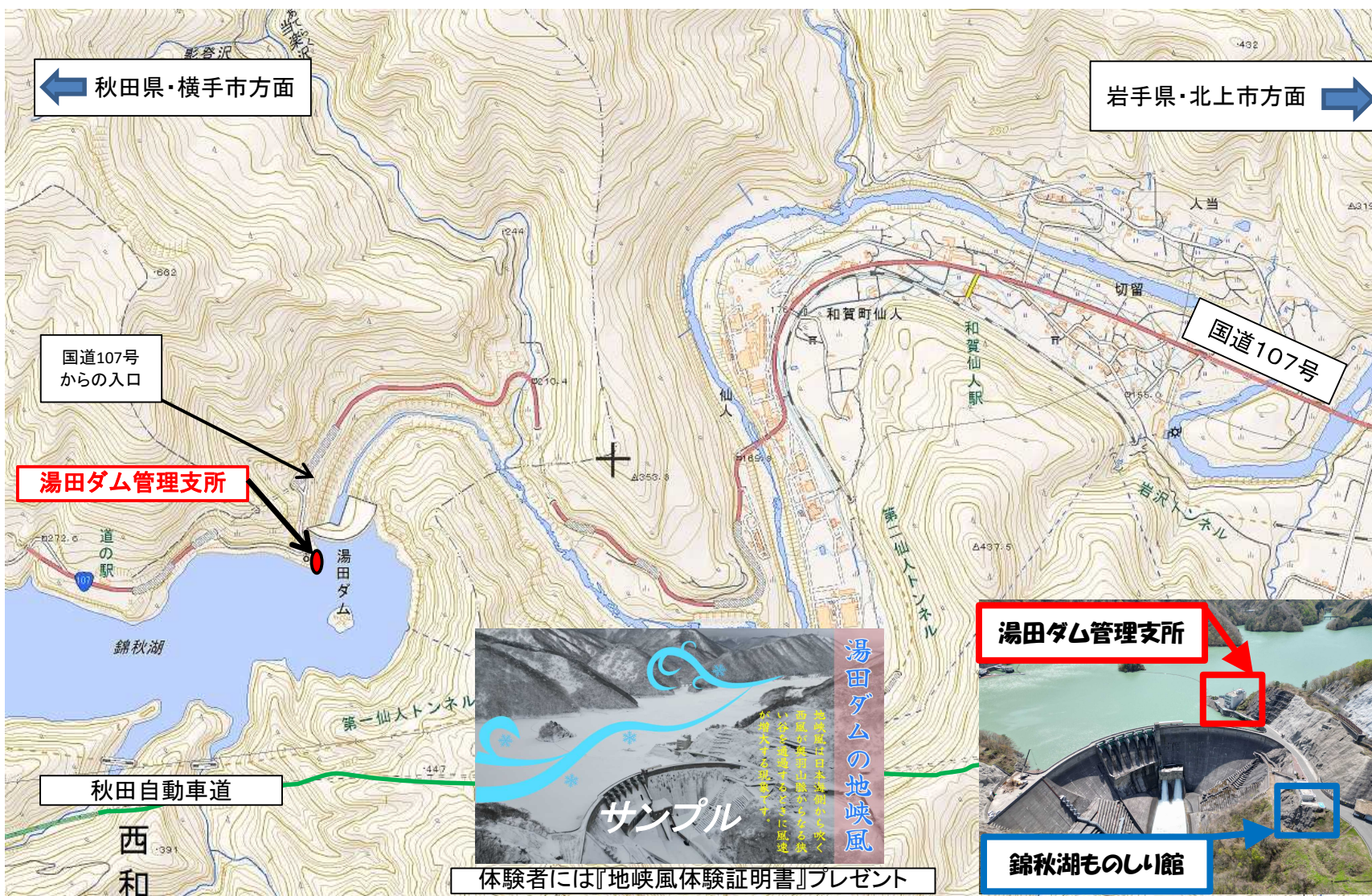
ち きょう ふう

湯田ダムの地峡風 Gap Wind of Yuda dam

日本海側から吹いてくる西風が奥羽山脈からなる狭いV字谷を通過するとき、風速が増大する現象を**地峡風**といいます。ビルとビルの間を通過する『ビル風』もその一例です。



別添 地峡風体験位置図



体験者には『地峡風体験証明書』プレゼント

出典：地理院地図に体験場所等を追記して掲載